

登録コード	HS210700	開講年度	2026				
授業題目	化合物半導体工学特論					担当教員	橋本 佳男 他
英文授業名	Compound Semiconductor Engineering					副担当	山本 明旦定・浦上 法之
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
				授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	(授業の達成目標)
	2026HS初, 2025HS初, 2024HS初, 2023HS初						
	【専攻】理工学系分野における課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力					⇔	様々な化合物半導体の性質について理解し、適切な応用ができるようになる。
	【専攻】理工学系の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力					⇔	様々な化合物半導体の性質について理解し、新規デバイスへの展開ができるようになる。
(2)詳細/Detailed information	化合物、新材料を見分ける確かな目を育て、博士研究に役立ててもらおう。						
(3)授業の概要/Overview of course	化合物半導体、その他の新奇電気電子材料の先端研究を調査し、博士研究への展開を図る。						
(4)授業計画/Course plan	不定期に授業日を協議して決定し、調査、購読すべきテキストの内容の授業を15回行う。材料については履修者の研究テーマに即したものを選定する。						
(5)成績評価の方法/Grading/evaluation method	毎回の授業で、内容の理解度を試問し、総合して評価する。						
(6)成績評価の基準/Grading/evaluation criteria	S：特に優れている「関連分野の現状を熟知し、最新動向を把握したうえ、自身の研究にも展開できている」 A：優れている「関連分野の現状を理解し、最新動向を把握している」 B：平均的である「関連分野の現状を理解できている」 C：必要最低限の水準を満たしている「自身の研究に直結している部分を理解している」 D：不十分「関連分野の現状を理解できていない」						
(7)事前事後学習の内容/Prep and review work	関連分野の学術論文誌を週に5－6編程度熟読し、常に関連分野の最新の論文の動向を把握するように努めることを勧める。						
(8)履修上の注意/Notes	特にない。						
(9)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	授業設定日に限らず、メール等で随時対応する。						
(10)授業の形式/Course format	対面（必要に応じてオンラインも実施）						
【教科書/Textbook(s)】	指定しない。協議により購読するテキスト、論文等を決定する。						
【参考書/Reference work(s)】	指定しない。						